

第一線の専門家が語る

自動車産業の電動化を支える材料開発

～課題と将来展望～

主催 一般財団法人ファインセラミックスセンター
後援 経済産業省（予定）
一般社団法人日本ファインセラミックス協会
協賛 公益社団法人日本セラミックス協会

中部地域にはファインセラミックス分野の先導的研究機関・企業が集積しており、基幹産業の一つとしてその発展が期待されています。

当財団では、毎年、大学・企業の第一線の専門家をお招きし、ファインセラミックスの現状と将来動向に関するシンポジウムを開催してまいりました。

本年度は、『自動車産業の電動化を支える材料開発』と題して、第一線でご活躍の方々に自動車産業の大きな潮流の一つである電動化の動向と主要な要素技術である次世代モーター、次世代パワー半導体、次世代電池、車載用コンデンサーについて、材料開発における課題や将来展望をわかりやすくご講演いただきます。

多数の皆様がご参加下さいますようご案内申し上げます。

日 時 2018年10月11日（木） 13:00～17:30
会 場 愛知県産業労働センター（ウインクあいち） 5F小ホール1

<プログラム>

13:00～13:05	開会挨拶
13:05～14:05	基調講演「自動車産業における電動化の現状と将来動向」 名古屋大学 客員教授/エスベック株式会社 上席顧問 佐藤 登 氏
14:05～14:45	講演1 「自動車の電動化を支える磁石開発 ～Nd（ネオジム）使用量を削減可能な省 Nd 耐熱磁石～」 トヨタ自動車株式会社 無機材料技術部エネルギー変換材料室 室長 歳田 寿充 氏 先端材料技術部 第5 特命グループ 主幹 岸本 秀史 氏
14:45～14:55	休憩
14:55～15:35	講演2 「次世代パワー半導体」 株式会社デンソー/名古屋大学 特任教授 恩田 正一 氏
15:35～16:15	講演3 「次世代蓄電池としての全固体リチウム電池」 大阪府立大学 大学院工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 教授 辰巳砂 昌弘 氏
16:15～16:55	講演4 「自動車用積層セラミックコンデンサの多様化とその材料技術展望」 株式会社村田製作所 執行役員 大森 長門 氏
16:55～17:25	講演5 「次世代蓄電池開発を推進する高度解析技術 ～電子顕微鏡と計算材料科学の協働～」 一般財団法人ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所 主任研究員 桑原 彰秀
17:25～17:30	閉会挨拶

<開催要項>

主催 一般財団法人ファインセラミックスセンター（JFCC）
後援 経済産業省（予定）
一般社団法人日本ファインセラミックス協会
協賛 公益社団法人日本セラミックス協会

日時 2018年10月11日（木）13:00～17:30
場所 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 5F 小ホール1
<http://www.winc-aichi.jp/access/>
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38



定員 200名（定員になり次第締切）

参加料 JFCC 賛助会員、（公社）日本セラミックス協会会員、学生、報道関係者：無料
会員以外（資料集代）：1,000円（消費税込み）

申込み方法 事前登録
JFCC のホームページ <http://www.jfcc.or.jp> からお申込み下さい。

参加証 当日、会場に名刺を1枚ご持参下さい。
※ 参加登録にご記入いただきました情報は、個人情報保護のもと本目的以外に使用いたしません。

申込み締切 10月9日（火） ※ 定員になり次第締め切ります。

申込み （一財）ファインセラミックスセンター 研究企画部
・問合せ先 〒456-8587 名古屋市熱田区六野二丁目4番1号
TEL:052-871-3500 FAX:052-871-3599 E-mail:fcsympo2018@jfcc.or.jp